

今月号は、今年の学生活動を中心に記事を掲載。サークル活動から社会貢献まで広範囲に取り組むことが出来た。

## 自動車点検祭り

国土交通省関東運輸局埼玉運輸支局大宮車検検査場において10月19日埼玉県自

クルマのこと、キッズ集まれ！自動車点検まつり」が行われた。県内の自動車に関わる各団体が出展し、本校は自動車の内部が確認できるハーフカットモデルを使用した構造の説明と、ダイハツコ



ンベンを使用し、一級自動車整備科3年生が子供向けに整備士体験を行った。参加者は、本校が用意したつなぎに着替え、本格的なエンジンアスタイルで整備体験を行った。はじめて触れる工具を使ってタイヤ交換に挑戦することで、自動車整備への理解を深めるとともに、大きな達成感を得る貴重な機会となり、子どもたちの成長に寄与することが出来た。

## グランツーリスモ大会 優勝



グランツーリスモ7のレースゲームの大会「DGMS by Gran Turismo」がオンラインで開催され、Sports サークルの学生が出場した。この大会は、自動車関連企業の株式会社ダ

イワグループが主催し、自動車整備の専門学校に通う学生のみが出場できる大会。今年度は第4戦まで行われる予定で3戦出場。第1戦は6月に開催。二級自動車整備科2年の齋藤拓真君が出場。セッティングが合わ

ず惜しくも6位という結果に。続いて第2戦は8月に開催。一級自動車整備科4年の宮里隼斗君と、一級自動車整備科1年角田空君が出場。燃料消費量が多いレースに苦戦をし、最終的に宮里が3位、角田が5位という結果に。第3戦は9月に開催。齋藤と角田が出場し、非常に細かいレースルールの中、齋藤を含めた3台でトップ争いをし、激闘の末、1位でフィニッシュし優勝した。角田は最終ラップに他車と接触し、8番手でフィニッシュ。第4戦は12月14日に行われる予定。こちらも学生が複数名出場予定。さらには、年明けの東京オートサロン2026の会場内で行われるオフライン大会にも出場する。今後の活躍に期待したい。

## クラシックカークラブ

### 車両を復元し展示

本校クラシックカークラブが11月9日、第28回幸手クラシックカーフェスティバルに参加した。このイベントはクラシックカーを展示してその魅力を伝え、人によっては当時を思い出し併せて人との交流を深めることを目的としている。今回は昭和55年式の日産サニーを展示した。この車両は昨年8月下旬に譲り受けたもので、寄贈元は日産自動車のクラシックカーを中心に活動している全日本ダットサン会の佐々木徳治郎会長で、クラブとして1年間掛けてレストアし、今回披露となった。当日は佐々木会長にも観て貰い、若い学生がレストアしたこ



とに喜んでいった。イベントの中で個々の車両を披露する時間があり、学生たちも参加してレストアの苦労話やエンジンが始動した時の感動を伝えた。当日は雨の中であつたが学生たちは積極的に貴重な車両を観察し、当時の技術を学んで今後の活動の参考にしていった。

## 全国専門学校軟式野球選手権大会 埼玉県予選優勝



全国専門学校軟式野球選手権大会埼玉県予選が9月9日に鴻巣市フラワースタジアムで行われた。今回は3校のリード戦で行われ、

本校は1試合目にホンダテクニカルカレッジ関東と対戦し、序盤から大量点を奪い本校のペースで試合を進めた。終盤に得点を取られたが6対5で勝利した。2試合目は関東工業自動車大学校と対戦し、先制点を取られるが直ぐに逆転し、その後は本校のペースで試合を進め、8対6で見事勝利した。本校は2勝したため、岡山県倉敷市清原球場で行われる全国専門学校軟式野球選手権大会に、埼玉県代表として出場となった。

## まだ間に合う4月入学!

自動車整備士、  
やってみませんか?  
まずはオープンキャンパスへ!

\*オープンキャンパス

- 1月25日(日)
- 2月21日(土)



- 系列校特待制度あります
- 資格取得と大学卒業の併修ができます
- 就職率100%で将来が安心
- メーカーにとらわれない豊富な実習車